

2011年11月1日

「近くて便利」なセブン-イレブンが新エリアへ出店！ 秋田県への初出店に向け活動開始

～2012年春、横手市を中心とした県南エリアへ出店～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(東京都千代田区、代表取締役社長 最高執行責任者(COO)井阪 隆一)は、このたび、2012年春に秋田県内へ初出店することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

2011年11月よりセブン-イレブン加盟店への募集・契約を本格化し、2012年春を目途に、秋田県南部の横手市を中心としたエリアにおいて出店を開始いたします。出店にあたっては既存出店エリアである岩手県内の配送センターを中心とした物流網を活用いたします。2012年度中には秋田市内への出店を開始し、2014年度(2015年2月末)までの3年間に、秋田県内へ約100店舗の展開を計画しております。

現在、セブン-イレブンは東北地区において、岩手県、宮城県、山形県、福島県へ出店。秋田県への出店により、国内においては40都道府県での展開となります。

当社は、1974年のセブン-イレブン1号店出店当初より「既存中小小売店の近代化と活性化」「共存共栄」の実現を経営理念とし、また、高密度多店舗出店方式により、製造・物流の両インフラの拠点内における出店を積極的に推進してまいりました。時代や環境の変化とともに、コンビニエンスストアの役割も大きく変化する中、セブン-イレブンは“今の時代に合った”『近くて便利』な店舗であり続けることを主眼としております。直近では、日常のお食事やお買物にご不便を感じている方への移動販売車「セブンあんしんお届け便」の導入やお食事お届けサービスの「セブンミール」の機能強化、住民票の写しを発行できる行政サービス等、商品のみならずサービスの開発においても取り組みを強化しております。

惣菜や弁当等、日常的にお買い求めいただける商品はもとより、グループMD(マーチャンダイジング)による味・鮮度を追求した価値ある上質なオリジナル商品や、世界規模で推進するグローバルMD商品の展開、さらに、便利な暮らしを応援する新しいサービスの開発を行っております。

銀行ATMについては、グループのセブン銀行が2007年7月より提携を開始した「秋田銀行」をはじめ、570社以上の金融カードがご利用いただけるATMを設置。また、セブン&アイ HLDGS. 独自の電子マネー『nanaco(ナナコ)』のサービスや、店舗とインターネットを連携したサービス等も実施しています。出店にあたっては既存小売店様からの業態転換を進めることによって共存共栄を図る等、地域に密着した店舗づくりを推進してまいります。

[ご参考資料]

■ 株式会社セブン-イレブン・ジャパンについて

・社名	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
・所在地	東京都千代田区二番町 8-8
・代表者	代表取締役会長(CEO) 鈴木 敏文 代表取締役社長(COO) 井阪 隆一
・設立	1973年(昭和48年)11月
・資本金	172億円
・チェーン全店売上高	2兆9,476億6百万円 (2011年2月期)
・営業利益	1,691億52百万円 (2011年2月期)

■ セブン-イレブン店舗の概要(2011年2月期)

・平均売場面積	約124㎡
・平均日販	629千円
・商品アイテム数	約2,500アイテム
・商品構成	ファスト・フード 26.9% 日配食品 12.2% 加工食品 28.1% 非食品 32.8%

■ 都道府県別店舗数

※国内総店舗数:13,604店 39都道府県へ出店 (2011年10月末現在)

北海道	834	富山県	58	奈良県	74
岩手県	72	石川県	39	和歌山県	43
宮城県	334	福井県	29	島根県	8
山形県	145	山梨県	166	岡山県	219
福島県	375	長野県	384	広島県	413
茨城県	545	静岡県	503	山口県	242
栃木県	356	愛知県	631	福岡県	693
群馬県	369	岐阜県	83	佐賀県	143
埼玉県	909	三重県	49	長崎県	94
千葉県	794	滋賀県	174	熊本県	222
東京都	1,803	京都府	204	大分県	88
神奈川県	965	大阪府	612	宮崎県	140
新潟県	355	兵庫県	411	鹿児島	26

合計	13,604
----	--------

以上